学校番号	328

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「歴史総合」（実教出版）						
副教材等	要点整理　ゼミナール歴史総合（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

の科目では 18 世紀以降の近現代史の学習を行います。近代の日本と世界の諸地域（特にアメリカ・ヨーロッパとアジア）について学んでいきますが、特定の地域にとらわれることなく、世界全体の動きを注視していきます。学習にあたっては諸資料に基づいて考察することを重視します。また日本が欧米や周辺地域から受けた影響と、逆に与えた影響の相互の影響を考察することが大切です。これらを踏まえて、しっかり取り組んでほしいと考えています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりするための必要な知識を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】課題追求活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。
【学びに向かう力、人間性等】近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、時期・年代・推移・比較・相互の関連や現在とのつながりに着目し、主体的・多面的・多角的に考察し、効果的に説明する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野からとらえ、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して養われる自覚、我が国の歴史に対する理解、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	歴史の扉	・高校の歴史学習の動機付けと以後の学習に必要な歴史学習の基本的な技能や学び方を身に付けさせる。	a: 生活や身近な地域などに見られる諸事象が日本や世界の歴史とつながっていることを理解している。 b:歴史の変化と，日本や世界の歴史との関連性について考察し，表現している c:諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ)
	第一編　近代化と私たち	第1章　近代化への胎動 ・ヨーロッパの海外進出と市民社会 ・清の繁栄 ・東アジア諸国間の貿易 ・江戸時代の日本の対外政策 ・江戸時代の社会と生活	a:18 世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米の貿易などをもとに、18 世紀のアジアの経済と社会を理解している。 b:18 世紀のアジア諸国の経済がアジア諸国に与えた影響などに着目して主題を設定し、アジア諸国と欧米諸国の関係などを多角的に考察している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ)
		第2章　欧米の市民革命と国民国家の形成 ・イギリスの産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン ・ウィーン体制 ・19 世紀のイギリスとフランス ・イタリア・ドイツの統一 ・東方問題と 19 世紀のロシア ・アメリカの発展と分裂 ・世界市場の形成	a: 産業革命と交通・通信手段の革新，工業化と世界史上の形成，18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b: 産業革命や国民国家の形成の背景や影響などに着目して，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ)

1	第一編　近代化と私たち	第3章　アジアの変容と日本の近代化 ・イスラーム世界の改革と再編 ・南アジア・東南アジアの改革と再編 ・アヘン戦争の衝撃 ・ゆらぐ幕藩体制 ・開国 ・幕末政局と社会変動 ・新政府の成立と諸改革 ・富国強兵と文明開化 ・近代的な国際関係と国境・領土の画定 ・自由民権運動の高まり ・立件国家の成立	a：日本の開国，明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などと関連づけて，立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b：産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ)
		第4章　帝国主義の時代 ・帝国主義と世界分割 ・帝国主義期の欧米社会 ・条約改正 ・日清戦争 ・日露戦争から韓国併合へ ・日本の産業革命と社会問題 ・アジア諸民族の独立運動・立憲革命	a：列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b：帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 発表	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ) 発表
2	第2編　国際秩序の変化や大衆化と私たち	第5章　第一次世界大戦と大衆社会 ・緊迫する国際関係 ・第一次世界大戦 ・ロシア革命とシベリア出兵 ・大戦景気と米騒動 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・西アジア・南アジアの民族運動 ・東アジア・東南アジアの民族運動 ・戦間期の欧米 ・ひろがる社会運動と普通選挙の実現 ・政党内閣の時代	a：第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。 b：第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題（単元のまとめ）

		第6章　経済危機と第二次世界大戦 ・世界恐慌 ・ファシズムの時代 ・満州事変と軍部の台頭 ・日中戦争 ・第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 ・戦争と民衆 ・敗戦 ・国際連合と戦後世界 ・戦後と占領の始まり ・民主化と日本国憲法 ・冷戦の開始 ・朝鮮戦争と日本	a: 世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを基に，国際協調体制の動揺を理解している。 b:経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較し、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などを考察する。また日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 発表	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ) 発表
3	第3編　グローバル化と私たち	第7章　冷戦と脱植民地化 ・冷戦対立の推移 ・植民地の独立と第三世界の出現 ・米ソ両陣営の動揺 ・日本の国際社会復帰と高度経済成長 第7章	a:脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治動向、軍備拡張や核兵器の管理、日本の高度経済成長などをもとに、国際政治の変容と経済成長下の日本の社会を理解している。 b:地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響、日本の高度経済成長背景と影響に着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けることによって、冷戦下の世界経済や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ)

		第8章　多極化する世界 ・石油危機と世界経済 ・緊張緩和から冷戦の終結へ ・地域協力の進展 ・日本の経済大国化 ・	a:石油危機、世界経済の変化、冷戦の終結などを理解する。 b:経済の自由化と技術革新の影響、冷戦の変容と終結の背景などに着目し、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けることによって、冷戦末期から冷戦終結時の状況を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 パフォーマンス課題（単元のまとめ）
		第9章　グローバル化と現代世界 ・冷戦体制の終結 ・地域紛争と世界経済 ・グローバルな認識へ	a: 冷戦の終結，民主化の進展，地域統合の拡大と変容，地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に，冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 b: 冷戦の変容と終結の背景，民主化や地域統合の背景と影響，地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して，冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 諸資料を活用し、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 発表	提出物 パフォーマンス課題(単元のまとめ) 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度